

りんごぞう

157号
249
5月号103

この冬は思いのほか寒く、待ちに待った春の気配がようやく訪れてきました。リブインさくらの駐車場にある桜の木々も、年々大きくなっており今年の開花も、もう間もなくです。

さて、年が明けてからも例年行事、美味しい活動・楽しい活動も...行ってきました。今回もそんな活動の様子をご紹介します。

一月

〇二二年元日、お天気はいくの曇り空。残念ながら「来光を拝む」とはできませんでしたが、気持ち新たに新年の幕開けです。



一月は行事や活動が目白押しでした。元日はおせち料理とお屠蘇で新年のご挨拶。毎年の日はゆっくり過ごしていただいています。

そして、七日には毎年恒例となっている、血沼



獅子保存会の皆様に獅子舞を披露していただきました。今年も獅子に頭を噛んでもらい、皆で無病息災を祈願しました。

この獅子保存会、昨年につき、今年も後継者が増えたこととで獅子が二匹登場し、とても賑やかでした。

料理クラブでは昔懐かしのお汁粉作りを行いました。普段、食が細い方もたくさん召し上がってくださり、お替りのご希望が出るほどの大好評でした。

月の半ばには初詣に出かけました。毎年近くの

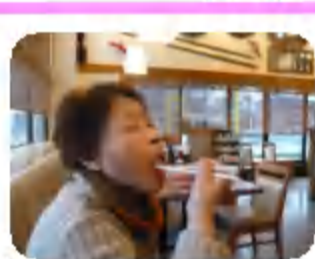
氷川神社へ参拝に行っていました。今年も場所を変えて、足立区栗原にある氷川神社へ



行きお参りをしてきました。皆様はどんなお願いごとをされたのでしょうか。願いがかないますように...

二月

年の九月より、その月のお誕生者の方をお誘いし、外食に出かけています。二月の外食先は『がっつん食堂』。刺身やお寿司、定食などのお店です。



月生まれの方は全フロアで六名。二日間に分けて出かけてきました。嗜好調査アンケートNo.1のお刺身・お寿司を注文。美味しいものを食べている時は皆様、とても良い顔をされます。見ている私たちも思わず笑顔になってしまいました。来年のお誕生日にもまた、美味しいお料理を食べに出かけましょう。

さて、二月と言えば、節分にバレンタインデーです。もちろん、どちらの催しも行いました。

分では一月に鬼の面を作り、二月三日の当日は男性職員がアイドルグループ嵐のダンスを披露しました。夜な夜な練習をした甲斐もあり、大好評でした...

が、ダンスの後、職員達が鬼に変身！鑑賞会が豆まき大会になりました(笑)。節分の様子は下の節分コレクションをご覧ください。

料理クラブではチョコトリュフを作りました。ホワイトチョコクリームチーズ、クルミで予め



職員が作っておいた生地を皆様に丸めてもらい、ココアパウダーをまぶして出来上がり。簡単に作ることができたので、すぐに食べることができました。クリームチーズの甘酸っぱさとホワイトチョコクリームの組み合わせが珍しく、『美味しい』と好評でした。

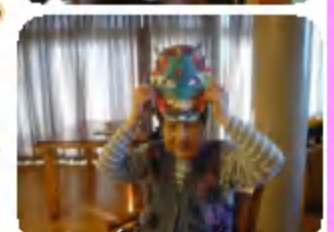
制作活動ではフォトフレームを作成し、三月の雛祭りの写真を飾ることにしました。色んなビーズを綺麗に

貼り付け、個性あふれるオリジナルフォトフレームの完成です。



後日、このフレームに皆様の写真を入れてお部屋に飾りました。

リブインさくら 節分コレクション



おにはくそくそ!!
ふくはうちうち!!
どれが誰かわかるかな?
あっ! 踊っていた職員が急に鬼に変身してしもうたあ!!



おごめんなさい

父さんこの濡れた郵便物、どうするんですか？
栄一郎君五歳の夏。この夏より栄一郎君の落
ちこぼれ人生は始まったのです。

あ、そうそう、ご挨拶がおくれました。私、ご存じの方
もいらっしやると思いますが、リブインさくらにて介
護職をさせていただいております。本郷栄一郎（44歳）と
申します。一部では声が大い、体がでかいなどの声も聞
かれますが、実のところ、とても気の小さな男でして、家
に帰ると奥様には頭が上がり、娘の機嫌をとり、反抗期
の息子の顔色をうかがうという感じで常日頃、体とは逆に
小さくなっております。

北海道の類似（さまに）町という人口八千人弱の小さな
町で昭和四三年一月の雪降る寒い日に生まれました。
高校を卒業するまでこの町で、両親の暖かい愛情に包ま
れ育てられたわけですが、今回このリブインさくらを引
継ぐにあたり、自分がたどってきた一部を振り返ってみよ
うかと思ひ、ペンをとりました。お聞き苦しいとは思いま
すが、少しのお時間、お付き合いくたさい。

夏の暑い日のこと『エーちゃん遊ぼう』幼馴染のけんじ、
ひろき、そして栄一郎君は幼稚園の問題児3人組。そ
の日も自宅前にて遊んでおりました。栄一郎君の家は食料
品を扱うスーパーをやっており、店の前には赤いポストが
あります。『悪いことしちゃダメだぞ』とお父さんに言わ
れても右耳から左耳へと全然聞いていません。『暑いから
水を撒いて遊ぼうよ』と始めはおたがいに水をかけあい遊
んでいましたが自然と目に入ってきたのは赤く目立つポス
ト。三人はお互いに水をかけることから赤いポストの四角
い穴へとめがけるようになり……

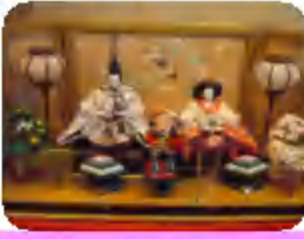
近所のおばさん数名がポストをみるなり『しつといんで
態だわ』と話しているのに気づき……お父さんも出てきて、
知らないうちに郵便局の職員さんも来て何やら深刻な表情
をしています。困り果てて頭を下げるお父さん……。そ
の夜、お父さんと宛名をもとに十数件のお宅へお詫びに伺っ
たことは言うまでもありません。

見 声で一瞬にしてその動きが止まったのです。
ると水芸のように心臓の動きとともに血が噴出して
います。『お母さん、ばあちゃん』と叫んだあとの事は
全く覚えていません。なぜか両親、祖母ともに栄一郎君を
叱らなかつたことが逆に事の重大さを物語っていました。

私 その後、約一年近く手術、入院、通院を繰り返しました。
元気に戻った後、反省し少しは良いお兄ちゃんになっ
ているかと思いきや……卓朗君の災難はまだまだ続いたので
した。

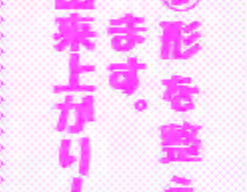
今 年の桃の節句行事は二日間に分けて行
いました。まずは三月二日にポランティ
アによる歌と踊りの公演です。今回、お願い
したポランティアは『アイ・サポート』とい
う団体で、眼に障がいをお持ちの方などのデ
ィサービスを行っているそうです。そのご利
用者の方々が素敵な歌声と踊りを披露して
くれました。とても堂々とされたその姿と活気
に、私たちは励まされました。

そ して三月の料理クラブは『いちご大福』を作りました。
始めは難しいのでは？と思いましたが、とても簡単に
美味しいいちご大福ができました。



いちご大福の作り方

- ① 切り餅を茹でて柔らかくします。（茹ですぎ注意！）
- ② いちごのヘタを取りあんこをつけて丸めます。
- ③ 片栗粉を敷いたお皿に柔らかくしたお餅を入れ、あんこをのせて包みます。
- ④ いちご入りあんこをお餅で包みます。
- ⑤ 形を整えます。



看護実習記

三 月に職員知識向上の為、看護職員が
講師を務め、吸引の研修を実施しまし
た。研修を行うにあたり、実際に吸引がで
きる人形（通称Qちゃん）を使用しまし
た。改めて呼吸のメカニズムを学び知識を身
に付けておくことで、これからの支援
に役立てることができればと思います。職員も熱心に話し
を聞いていました。



早 いもので、このりんどうも第十号です。これまでの間、
リブインさくらには様々な出来事がありました。そのひ
とつひとつがとても良い思い出となっています。
今 月より新年度となります。また新たな思い出ができる
よう職員一同、頑張っていきたいと思ひます。

